

(様式第 13 号)

令和 6 年度みやぎ環境交付金事業 (計画・実績) 概要書

市町村名	柴田町				
事業名	令和 6 年度みやぎ環境交付金事業柴田町公用車購入				
<事業目的>					
令和 5 年 3 月に策定した第 3 次柴田町環境基本計画において、電気自動車などのクリーンエネルギー自動車の普及促進を掲げ、公用車の EV 車等への切り替えが示されている。数値目標として、令和 8 年までに公用車における EV 車等の台数目標 3 台(1 台納車済)としており、再生可能エネルギーの活用を目的に取り組むもの。	<table border="1"><tr><td>二酸化炭素削減効果</td><td>712.1kgCO₂</td></tr><tr><td>その他の効果</td><td></td></tr></table>	二酸化炭素削減効果	712.1kgCO ₂	その他の効果	
二酸化炭素削減効果	712.1kgCO ₂				
その他の効果					
<事業内容>					
令和 6 年度に既存公用車の切り替えとして、トヨタステーションワゴン RAV(2,487cc)PHEV 車を 1 台導入するもの。					
メニュー選択型 (分類 1 : 公共施設等における CO2 削減対策)					
当年度の事業費 4,919,682 円 (車両本体価格 : 4,741,200 円)					
事業期間 令和 6 年 5 月 27 日から令和 7 年 1 月 31 日					
<その他>					
第 3 次柴田町環境基本計画のほかに、令和 5 年 3 月に策定した第 6 次柴田町総合計画後期基本計画では、「SDGs 未来都市への挑戦」としてカーボンニュートラル脱炭素社会の実現に向けて、「省エネルギーや自然の活用の取組を強化する」と示している。					
今回既存公用車の切り替えとして PHEV 車を導入することで、CO2 排出量の削減と燃料費の低減により、運用コストの削減を図ることができる。					
令和 6 年度は、防犯灯光源の LED 化、PHEV 車の導入及び電気充電設備の設置を実施している。					